

# 都市安全確保促進事業

(国土交通省 都市局まちづくり推進課官民連携推進室) 平成27年度予算 2.6億円

## 事業の課題

- 本事業は、大規模地震発生時における滞在者等の安全の確保等を図るため、都市再生安全確保計画等の作成や、同計画に基づくソフト・ハード対策を支援するもの。
- 事業がなかなか進まない状況にあったため、より緊急性の高い地域を優先させることや、より強力な誘導方策の導入、周知方法の改善等が課題。

## 改善内容

- ① 各地域の取組状況について比較できるよう、計画が作成され次第、各地域で遅滞なく公表するよう促し、内閣府や国土交通省のホームページでも公表するとともに、
- ② 関係府省で連携し、制度の概要のみならず、先行事例をまとめたワンポイント事例集等を作成し、関係者向け説明会やHP等を通じて、地域間での情報共有を図った。
- ③ また、国の支援にメリハリをつけ、平成27年度から平成30年度までを集中期間とし、特に緊急性が高い地域※に事業を重点化することとした。

(※1日あたりの乗降客数が30万人以上の主要駅周辺の地域)

(参考)本事業の実施箇所数：平成26年度 11箇所→平成27年度 21箇所(予定)《ほぼ倍増》

## 選定理由

国、地方自治体の双方で計画策定状況をHP公表することにより地域の取組を促す、関係府省が連携して先行事例を紹介することなどにより関係者間の情報共有を図る、支援にメリハリをつけ、集中期間を設けて緊急性の高い事業に重点化する等、各般の誘引策を組み合わせることで事業の進捗を促進している点で創意工夫が認められるとともに、他の事業でも参考となる汎用性が認められる。